

# 練馬高校 令和5年度【政治経済基礎】年間授業計画

教科:(公民)科目:(政治経済)単位数:( 2 )対象:(第3学年選択者)

使用教科書:最新政治・経済(実教)

使用教材:最新政治・経済演習ノート(実教)

指導内容 【年間授業計画】	科目 政治経済 の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
第一部 現代の政治 第一章 民主政治の基本原則 1. 政治と法	私たちと政治、国家と法についての理解を深める。	授業中の態度、発問への対応	2
2. 民主政治の発展	自然権思想と社会契約説、基本的人権の保障と国民主権、法の支配、基本的人権の展開、基本的人権の国際的保障に関する基本的な事項を理解する。	授業中の態度、発問への対応	2
4月	権力の分立、議会制民主主義、社会主義とファシズムの理解を深める。	授業中の態度、発問への対応	2

	指導内容 【年間授業計画】	科目 政治経済 の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
5 月	3. 世界のおもな政治体制	議院内閣制、大統領制、権力集中制に関する基本的な事項を理解する。	授業中の態度、発問への対応	2
	第2章日本国憲法と民主政治 1. 日本国憲法と基本的性格	大日本帝国憲法の特色、日本国憲法の制定の概要を把握する。	授業中の態度、発問への対応	2
		日本国憲法の三大基本原理、国民主権と象徴天皇制、憲法の最高法規性と改正に関する基本的な事項を理解する。	授業中の態度、発問への対応	2
	2. 基本的人権の保障	基本的人権と個人の尊重、公共の福祉と国民の義務、自由権、法の下での平等について理解を深め、実践的な態度を養う機会とする。	授業中の態度、発問への対応、定期考査の取組	2

	指導内容 【年間授業計画】	科目 政治経済 の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
6 月	2. 基本的人権の保障	社会権的基本権、参政権、基本的人権を確保する権利、新しい人権に関する基本的な事項を理解する。	授業中の態度、発問への対応	2
	3. 平和主義と日本の安全保障	平和主義、自衛隊の発足と日米安保条約、冷戦終結後の日本の安全、周辺事態の変化と日本の概要を把握し、文民統制の重要性を理解する。	授業中の態度、発問への対応	2
	第3章日本の政治制度 1. 日本の政治機構と国会	国会の権限、国会の構成、国会の現状と課題に関する基本的な事項を理解する。	授業中の態度、発問への対応	2
	2. 内閣の仕組と行政権の拡大	議院内閣制、仕組と権限、行政の拡大と民主的統制、行政の拡大と官僚制の問題の基本的な事項を理解する。	授業中の態度、発問への対応	2
	3. 裁判所と国民の司法参加	司法権の独立、裁判の仕組、国民の司法参加、弁護士と検察官、違憲立法審査権に関する基本的な事項を理解する。	授業中の態度、発問への対応	2

	指導内容 【年間授業計画】	科目 政治経済 の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
	4. 地方自治の仕組みと住民参加	地方自治の仕組み、地方自治の課題、住民参加に関する基本的な事項を理解し、地方自治の主体者としての意識を高める。	授業中の態度、発問への対応	2
	第4章現代日本の政治 1. 政党政治	政党と政党政治、55年体制、55年体制の終焉、無党派層の拡大に関する基本的な事項を理解する。	授業中の態度、発問への対応、定期 考査の取組	2
7 月				

	指導内容 【年間授業計画】	科目 政治経済 の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
8 月				

	指導内容 【年間授業計画】	科目 政治経済 の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
	2. 選挙 3. 世論と国民の政治参加	選挙制度、選挙運動の問題、マスメディアと世論、政治的無関心の拡大、圧力団体と族議員、民主主義への期待に関する基本的な事項を理解する。	授業中の態度、発問への対応	2
9 月	第5章現代の国際社会 1. 国際社会の成立と国際法	国際社会の成立と近代、国際法の成立、国際司法機関への理解を深める。 人権保障の国際的な動き、人権保障にの条約と国内法、主権と領土問題に関する理解を深める。	授業中の態度、発問への対応 授業中の態度、発問への対応	2
	2. 拡大する国際機関の役割 3. 戦後国際社会の動向	国際連盟の成立と崩壊、国際連合の成立、仕組と平和維持、国連の役割と改革、国連改革、地域的な政府間機関への考察を深める。第二次世界大戦と東西冷戦、多極化と平和共存、冷戦終結と動向、核軍縮、地域紛争についての理解を深める。	授業中の態度、発問への対応	2
	4. 国際平和と日本の役割	戦後の日本外交、日米新安保条約、日本外交の課題、人類の福祉と日本の課題に関する基本的な事項を理解する。	授業中の態度、発問への対応	2

指導内容 【年間授業計画】	科目 政治経済 の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
第2部 現代の経済 第1章 経済社会の変化 1. 経済活動の意義 2. 資本主義経済の特徴と変 化	経済の仕組、市場経済の仕組に関する基本的な事項を理解し、経済学習の礎とする。 資本主義経済の形成、資本主義経済の変容、社会主義経済の出現と失敗に関する基本的な事項を理解する。	授業中の態度、発問への対応	2
第2章 現代経済の仕組み 1. 国民経済の主体と相互関係	経済主体、家計、企業の活動と社会的責任、政府の活動と役割に関する基本的な事項を理解する。	授業中の態度、発問への対応、定期考査の取組	2
2. 市場の機能と限界 3. 物価の動き・消費者物価指	市場の機能、市場の失敗に関する基本的な事項を理解する。 数と企業物価指数、インフレとデフレ、物価の動きへ理解を深める。	授業中の態度、発問への対応	2
4. 国民所得と経済成長 5. 財政の仕組と租税	国民所得、経済成長景気変動に関する基本的な事項を理解する。 財政の役割、税の意義と役割に関する基本的な事項を理解する。	授業中の態度、発問への対応	2

	指導内容 【年間授業計画】	科目 政治経済 の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
11 月	6. 貨幣と金融の仕組	貨幣の動き、金融の動きと金融機関、銀行とその働き、中央銀行の役割、金融政策と金融調節、金融自由化の進展への理解を深める。	授業中の態度、発問への対応	2
	第3章日本経済の発展と国民福祉の向上 1. 戦後日本の経済成長 2. 産業構造の変化	戦後復興期、高度経済成長期、安定成長期、最近の経済情勢に関する基本的な事項を理解する。 産業構造の高度化、経済のサービス化、ソフト化に関する基本的な事項を理解する。	授業中の態度、発問への対応	2
	3. 中小企業問題 4. 農業と食料問題	中小企業、中小企業の種類、中企業政策の展開についての関心と理解を深める。 日本農業の歩み、日本農業の動向、農産物輸入自由化、日本農業の課題への理解を深める。	授業中の態度、発問への対応	2
	5. 労働問題と労働市場 6. 社会保障と国民生活	資本主義の成立と労働問題の発生、日本の労働運動と労働政策、日本の労使関係の変容、労働環境の変化、最近の雇用問題と対策、新しい労働問題への理解を深める。	授業中の態度、発問への対応	2

指導内容 【年間授業計画】	科目 政治経済 の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
7. 消費者問題と消費者保護 8. 公害防止と環境保全	社会保障の歩み、日本の社会保障制度、今後の課題、福祉社会へ向けてに関する基本的な事項を理解する。消費者問題、消費者の権利に関する基本的な事項を理解する。公害問題の発生、新しい公害、環境保全への取組への関心を高め、環境問題を解決する主体者意識を涵養する。	授業中の態度、発問への対応	2
第4章国際経済の変化と日本 1. 国際経済の仕組 2. 国際協調と国際経済機関の役割	自由貿易の意義、国際収支の仕組、外国為替の仕組と外国為替相場、外国為替相場の決定に関する基本的な事項を理解する。	授業中の態度、発問への対応、定期考査の取組	2
12月			

指導内容 【年間授業計画】	科目 政治経済 の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
3. 国際経済の特質 4. 地球温暖化と資源・エネルギー問題	国際通貨制度の成立と変化、南北問題と経済協力への理解を深める。グローバル化する市場経済、地域的経済統合の動き、アジアNIESと中国の経済成長に関する基本的な事項を理解する。地球規模で広がる環境問題、地球の温暖化、先進国と発展途上国の対立、エネルギー問題に関する基本的な事項を理解し、課題解決の意欲を高める。	授業中の態度、発問への対応	2
5. 国際経済における日本の役割 第3部 現代社会の諸課題 第1章 現代日本の諸課題	国際経済における日本、日本の経済協力、国際経済の課題と日本の役割に関する基本的な事項を理解する。少子高齢社会と社会保障、地域社会の変貌と住民生活、雇用と労働をめぐる問題、産業構造と中小企業、農業と食料問題などの課題から一つ選択して、そのテーマについての理解と考察を深める。	授業中の態度、発問への対応	2
1月 第2章 国際社会の諸課題	地球環境と資源エネルギー問題、国際経済格差の是正と国際協力、人種・民族問題と地域紛争、国際社会における日本の立場と役割などの課題から一つ選択して、そのテーマについての理解と考察を深める。	授業中の態度、発問への対応	2

	指導内容 【年間授業計画】	科目 政治経済 の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
2 月				

	指導内容 【年間授業計画】	科目 政治経済 の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
3 月				